

競技上の注意

審判長 大江 康子

1. 現行の日本卓球ルールを適用する。
 2. タイムアウト制は採用しない。
 3. 使用球は、日本卓球協会公認球40ミリプラスチックボール（ニッタク）を使用。
 4. 競技服装
 - ・JTTA が公認したものを着用 。 ・ユニホームは同一でなくても認める。
 - ・ゼッケンは、本年度のニッタゼッケンを使用のこと。
 - ニッタクゼッケンと異なるチームでの参加は、本日参加のチーム名を付けること。
 5. 本日は28台使用
 - みかんは1～16コート、いちごは17～24コート、りんごは25～28コート使用。
 6. 試合形式
 - ・いちご・りんごの部は総当たりでの決勝リーグ。
 - ・みかんの部は、予選リーグを行い、1位・2位、3位・4位、5位のそれぞれの決勝トーナメントに進む。
 - ・すべての試合は、シングルス、ダブルスとも5ゲームスマッチで、すべて0-0から開始。
 - ・予選リーグ、決勝リーグとも試合の結果にかかわらず3番まで行う。3番まで成績対象となる。。
 - 又、みかんの部の決勝トーナメント1回戦は、勝敗にかかわらず3番まで行う。（成績対象となる。）
 - 但し2回戦からは、2点先取となる。
 7. 試合順序は、1・シングルス 2・ダブルス 3・シングルス
 - ※シングルスとダブルスは、1試合の中で重複はできない。試合ごとに、ダブルスのペア変更は可能
 8. リーグの1番のチームがリーダーとなって進行する。
 - 結果を最初にリーグ表に記入し、その後速やかに試合結果を対戦ごとに本部に持参する。
 - ・決勝リーグ、予選リーグ表を完成させ、すべてのチームの監督の確認後、リーダーが本部に持参する。
 - ・審判長が順位確認後、選手（リーダー）がみかんの部の決勝トーナメント表にチーム名を入れる。
 9. 審判
 - ・予選リーグ・決勝リーグは、すべて相互審判。決勝トーナメントの1回戦までは、相互審判で行う。
 - 決勝トーナメント2回戦からは、敗者審判とする。
 - 試合結果は、敗者が進行席に持参する。
 10. 表彰
 - ・プログラムを参照下さい。
 - ※メンバー変更は、開会式までに1名認める。但し、出場部は変更できないので合計年齢には十分注意すること。
- ※進行上、コート変更や試合方法の変更があるかもしれませんがご了承下さい。
- ゲーム間の休憩時間はルールで1分となっています。皆様のご協力のほどをお願い致します。
- ・会場内では選手以外は、マスクの着用をお願いします。
 - ・昼食は、各グループの3試合終了後、昼食時間を取って下さい。30分ぐらいが目安となります。
 - ・怪我がないように十分ストレッチをして試合を行って下さい。